

# 令和3年度 まち・ひと・しごと米原創生総合戦略 アクションプラン主な取組結果



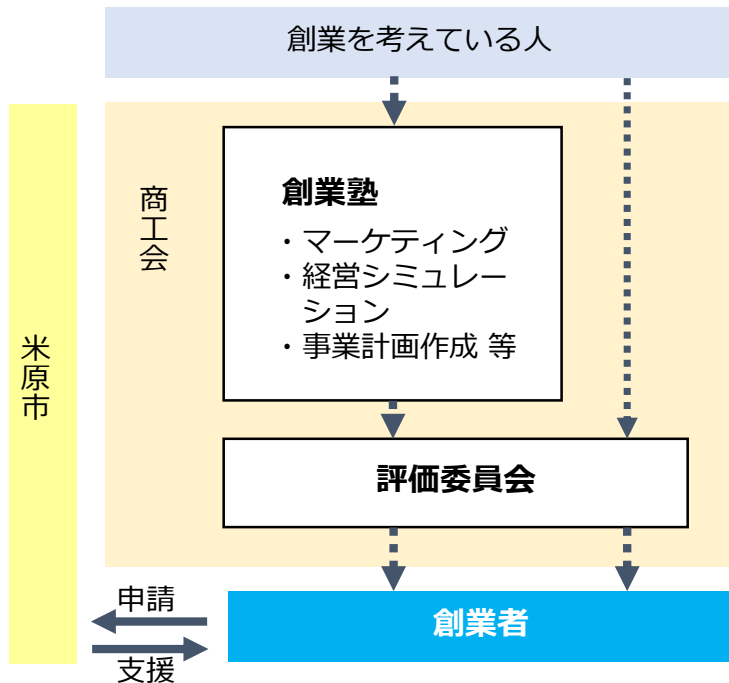
## 基本目標1

## 創業・新事業創出支援事業

市内の地域資源を生かした創業を応援し、地域に魅力ある仕事を増やします。

商工会が市と連携して実施する創業塾による「事業計画の磨き上げ支援」と、評価委員会による専門家から評価を得た者への支援を行い、地域資源を生かした先進的で持続可能な事業の創出を図ります。

## 【仕組み】

**(1) スタートアップ支援事業【創業支援のための基礎的な補助】**

- 補助対象経費：人件費、工事請負費、備品購入費など
- 補助金額：補助対象経費の1/2
- 補助上限：50万円
- ※ 複数年の補助上限は、自由提案型80万円・行政テーマ型100万円

**(2) クラウドファンディング活用事業【クラウドファンディング実施時の補助】**

- 補助対象経費：クラウドファンディング事業者（サイト運営者）への利用手数料
- 補助金額：補助対象経費の1/2
- 補助上限：10万円

**(3) ふるさと納税型クラウドファンディング活用事業【ふるさと納税によるクラウドファンディング実施時の補助】**

- 事業規模：総事業費300万円以上
- 補助対象経費：人件費、工事請負費、備品購入費など
- 補助金額：寄付額から返礼品の調達費用等を差し引いた金額
- 補助上限：150万円

**【R3実績】**

- 創業塾：参加者45人  
うち1人はスタートアップ支援事業を活用し、  
R4年7月に市内で料理店を開業されました。

## 基本目標2

## 給付型奨学金事業

【目的】 米原市への愛着と誇りを持った意欲のある若者を対象に奨学金を給付することにより、教育を受ける機会の均等を図り、進学の後押しと修学後の市内への定住を促進します。

## ◆奨学金の金額と期間

金額：月額3万円（前期分：18万円、後期分：18万円）

期間：正規の就学期間が終了するまで（最長4年間※申込は1回限り）



一人当たり（4年制大学進学の場合）

36万円/年間、144万円/4年間

◆奨学生の定数：毎年度40人以内

奨学生



初年度  
分給付  
36万円



2年次分  
給付  
36万円



3年次分  
給付  
36万円



4年次分  
給付  
36万円



米原市に定住（6年）

卒業後の市  
内定住の  
意思を確認

対象となる要  
件を満たして  
いる人

奨学金給付審査会で審査し、  
認定された人

※毎年度、在学状況等を確認し、継続して給付します

卒業



市外に居住

奨学金  
の返還

## 【R3実績】

## ■令和3年度分給付実績

申請者：51人 奨学生決定者：40人 給付者数：40人 14,400,000円

■これまでの給付により、市への定住につながった人数 43人

## 基本目標3

## 結婚サポート事業

## 目的

- ・出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまで、切れ目のない支援サービスの充実を図るため、出会い・結婚を希望する未婚男女に出会いの場を提供（結婚相談所の設置）し、若者の結婚ならびに本市への定住を支援します。
- ・婚姻に伴う新生活に係る経済的負担を軽減することで、若年層の結婚に対するハードルを下げ、少子化対策の強化ならびに本市への若者層の人口流入および定住を促進します。

## 内容

 「結婚相談所」の開設

「結婚相談所」を月に2～3回開設し、独身者の出会いをサポートします。

 出会いの場の提供（お見合い）

相談所に登録された方を対象に、市が委嘱した相談員がお見合いのお手伝いをします。

 婚活イベントの開催

- ・出会いの場のイベントを開催します。
- ・断続的な出会いの場を提供できるよう相談所への登録を促します。

## 【R3実績】

- 結婚相談窓口の開設：24回
- 結婚相談員が仲介したお見合い数：25組 50人
- 結婚に至った数：1組



## 基本目標4

## まいちゃん号 予約配車システム導入事業

## 【背景】

高齢化や免許返納の進展、運送費の上昇（タクシー料金改定）などの社会情勢変動

利用者と財政負担が増大(今後も増大見込)

## 【課題】

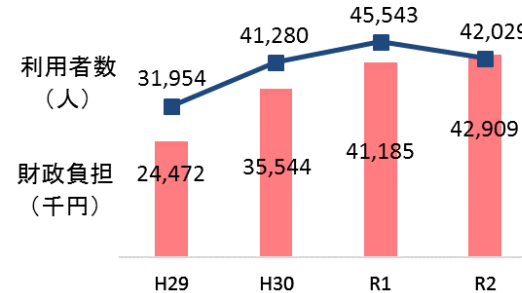
増大する需要への対応  
サービス水準の維持・向上  
財政負担増大の抑制

## 予約配車システム導入

(R3年10月予定)

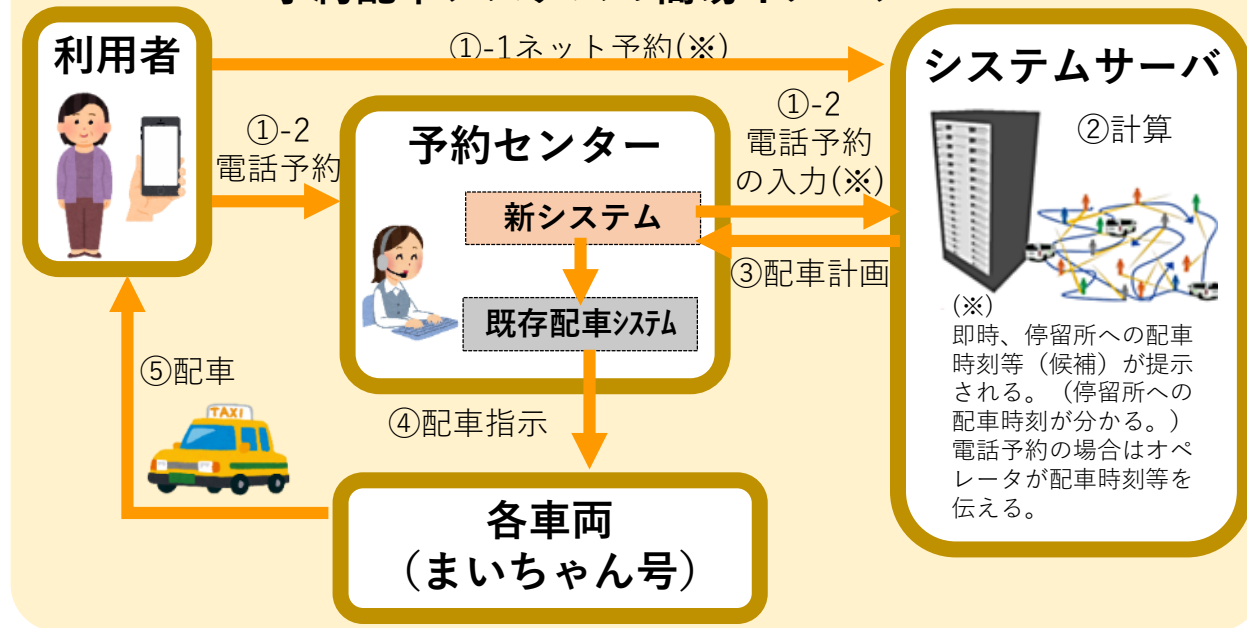
- ネット予約 (利便性UP)
- 配車時刻を告知 (利便性UP)
- 配車計画を自動化 (乗合率UP)

※市外連携利用および伊吹北部地域はシステム対象外（運行距離が長いなどの理由によりシステム対応が困難なため、電話予約のみ）



R2年度の利用者数は、コロナ禍により減少しているが、R2年10月～12月の実績では前年同月を上回るまで増加している。

## 予約配車システムの簡易イメージ



## 【R3実績】

- まいちゃん号利用者数：48,359人（R2.10～R3.9）
- 予約・配車システムの利用件数：1,249件（予約全体数の約8.6%）